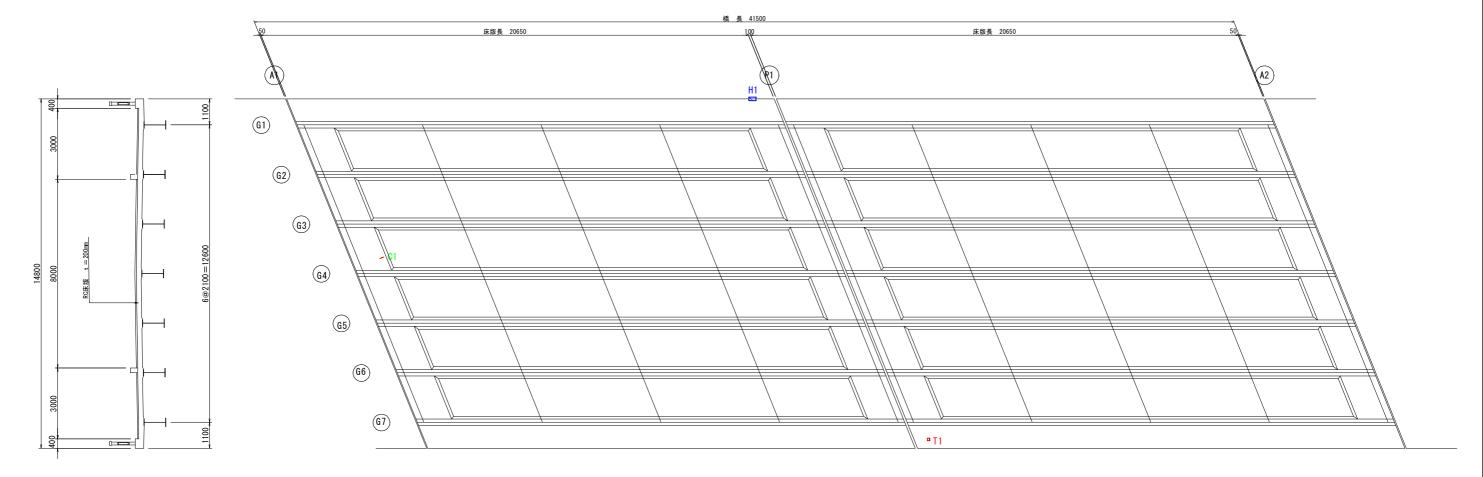


西大谷橋 上部工補修図(1) s=1:80

床版

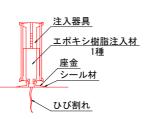


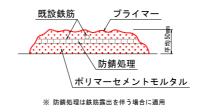
ひび割れ注入工 合計(m) 0.20

断面修復工

合計(m2) 0.055

___ひび割れ注入工(参考) (エポキシ樹脂注入材 1種)



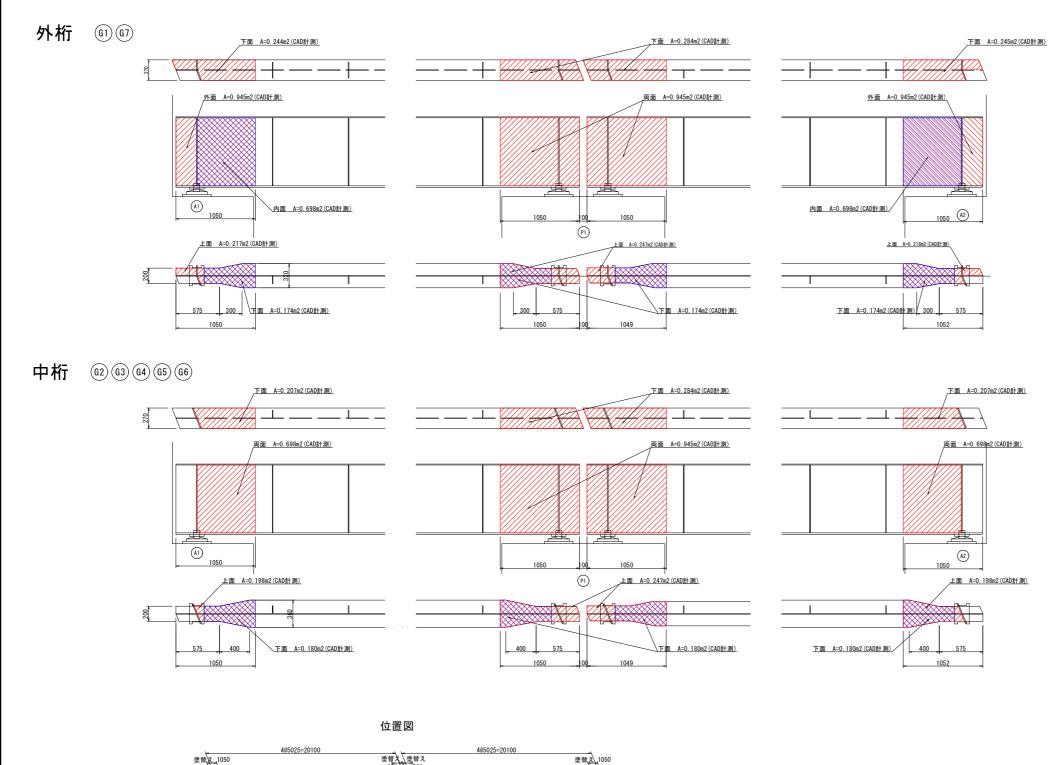


断面修復工(参考)

凡例	
~	ひび割れ注入工
	断面修復工
	塗装塗替工 (Rc-Ⅱ 塗装系)

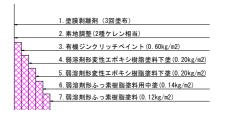
İ	図面番号	第 12 枚内 2 号
	図面名称	市道昭和町大谷町1号線 西大谷橋橋りょう補修工事
		西大谷橋 上部工補修図(1)
	縮尺	図示 (A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示)
	製図年月日	令和 年 月 日
	写図年月日	令和 年 月 日
	米子	市 都市整備部 道路整備課

西大谷橋 上部工補修図 (2) S=1:25

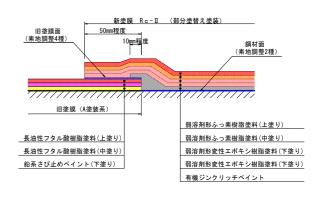


G1) **G2 G**3 **G4** (G5)

塗替え塗装工標準図 (Rc-Ⅱ塗装系)



新旧塗膜の塗り重ね処理



- 注 記

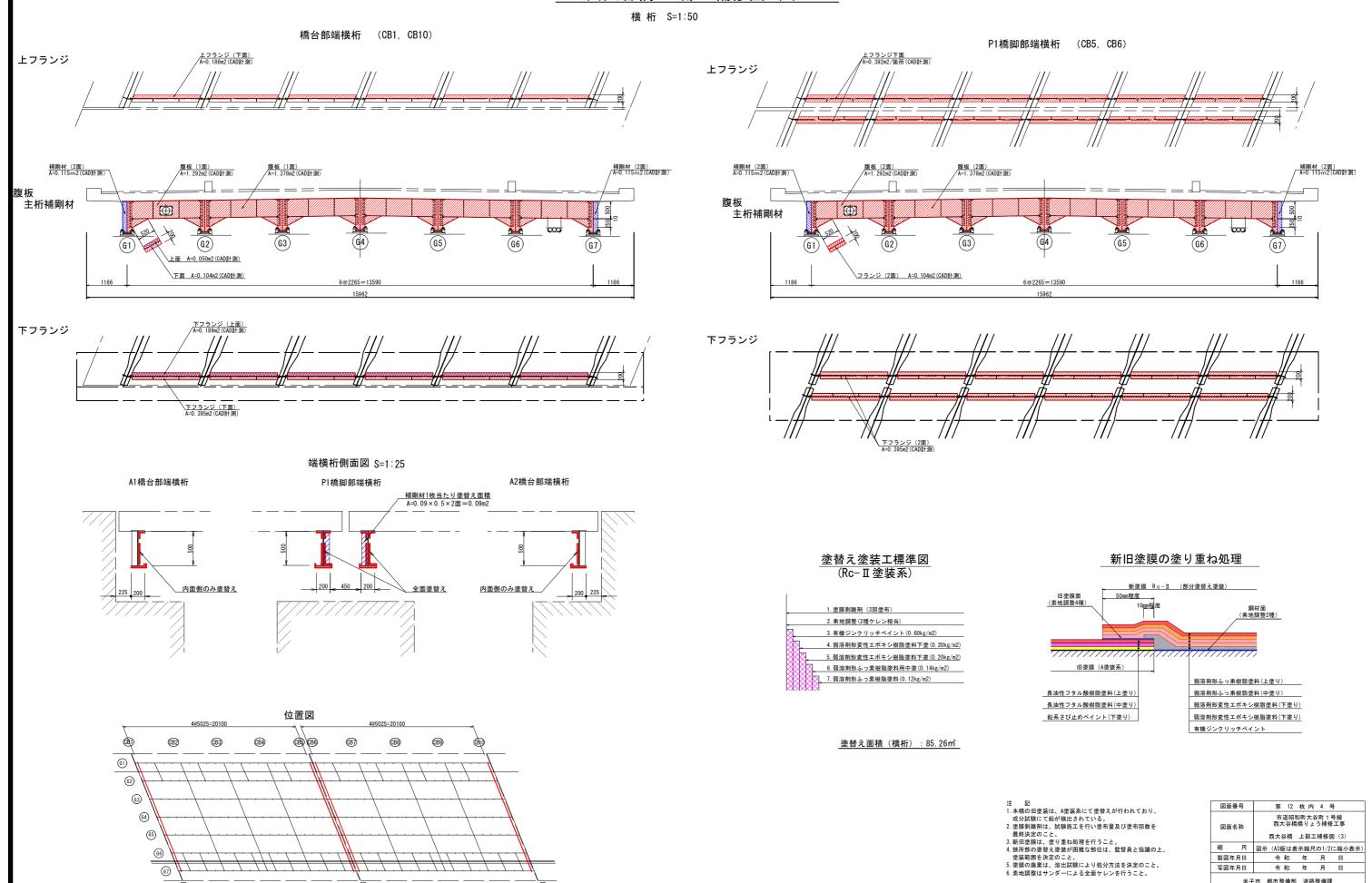
 1. 本橋の旧塗装は、A塗装系にて塗替えが行われており、成分試験にて鉛が検出されているため、剥離剤を使用のこと。
 2. 塗膜剥離剤は、試験施工を行い塗布量及び塗布回数を最終決定のこと。
 3. 補剛材面積は、端模桁にて計上。
 4. 新旧塗膜は、塗り重ね処理を行うこと。
 5. 接所部の塗替え塗装が困難な部位は、監督員と協議の上、塗装範囲を決定のこと。
 6. 塗膜の廃棄は、治出試験により処分方法を決定のこと。
 7. 素地調整はサンダーによる全面ケレンを行うこと。

- 7. 素地調整はサンダーによる全面ケレンを行うこと。

<u>塗替え面積(主桁): 65.52㎡</u>

市道昭和町大谷町 1 号線 西大谷橋橋りょう補修工事
西大谷橋 上部工補修図 (2)
図示 (A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示)
令和 年 月 日
令和 年 月 日
市 都市整備部 道路整備課

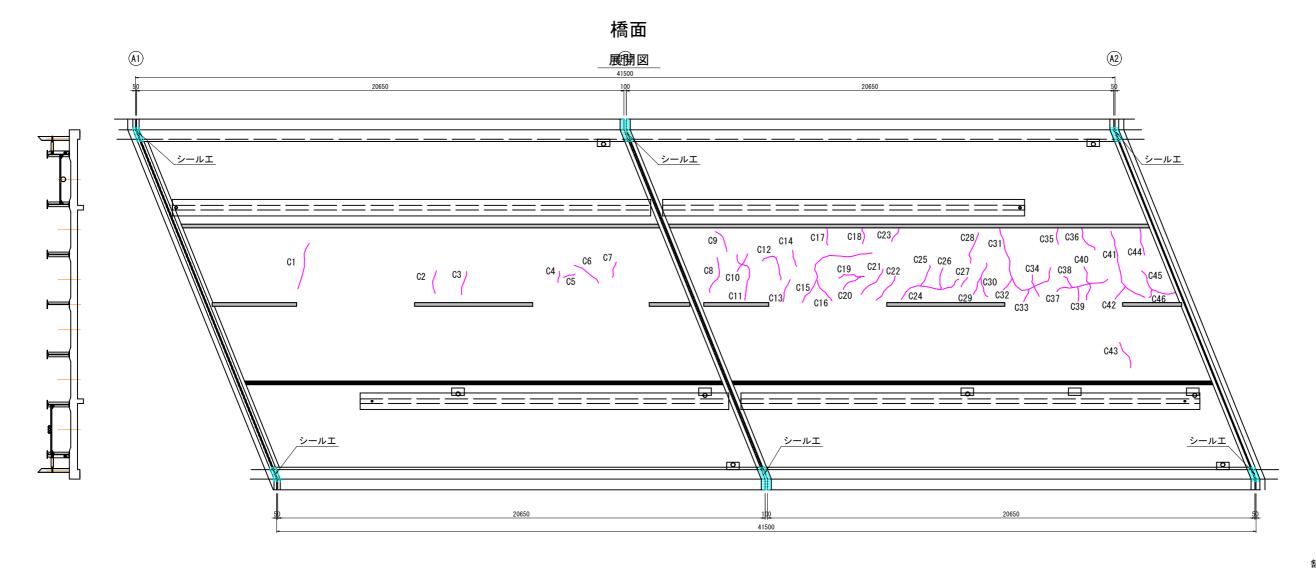
西大谷橋 上部工補修図(3)



令和 年 月 日

米子市 都市整備部 道路整備課

______**西大谷橋 上部工補修図(5)**_____ s=1:80



シールエ

単位 A1橋台

2. 52

P1橋脚

3.52

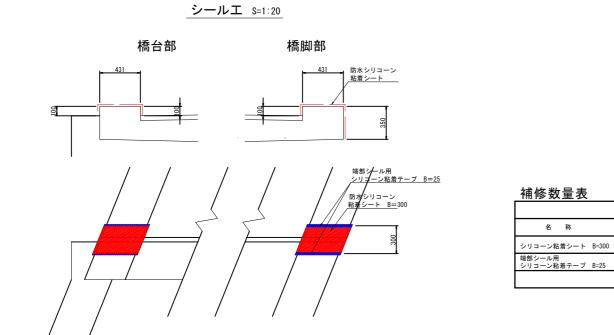
A2橋台 1.26

2. 52

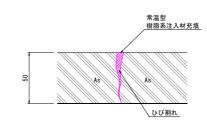
4. 28

8. 56

舗装版クラック補修工 合計(m) 60.6



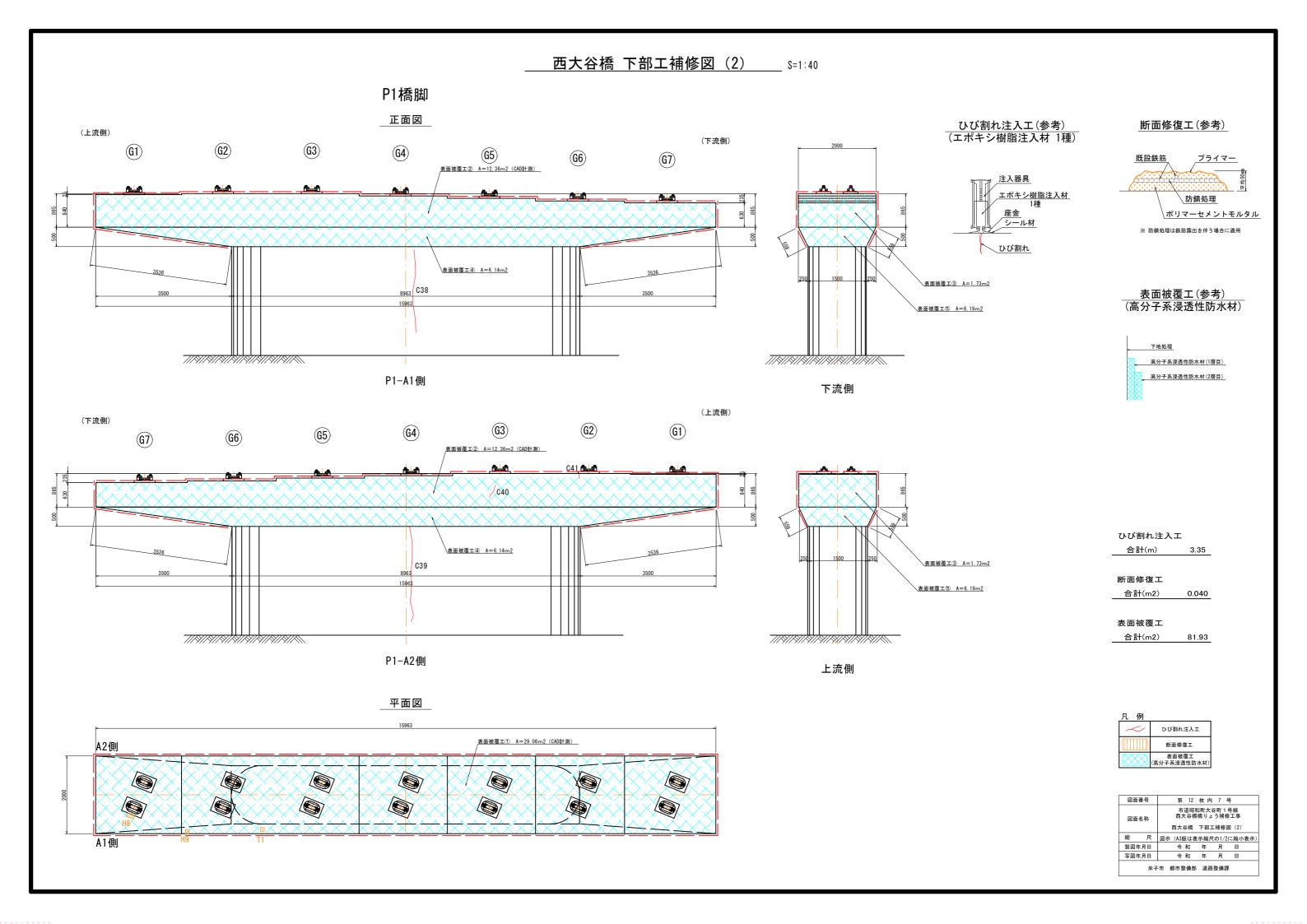
舗装版クラック補修工

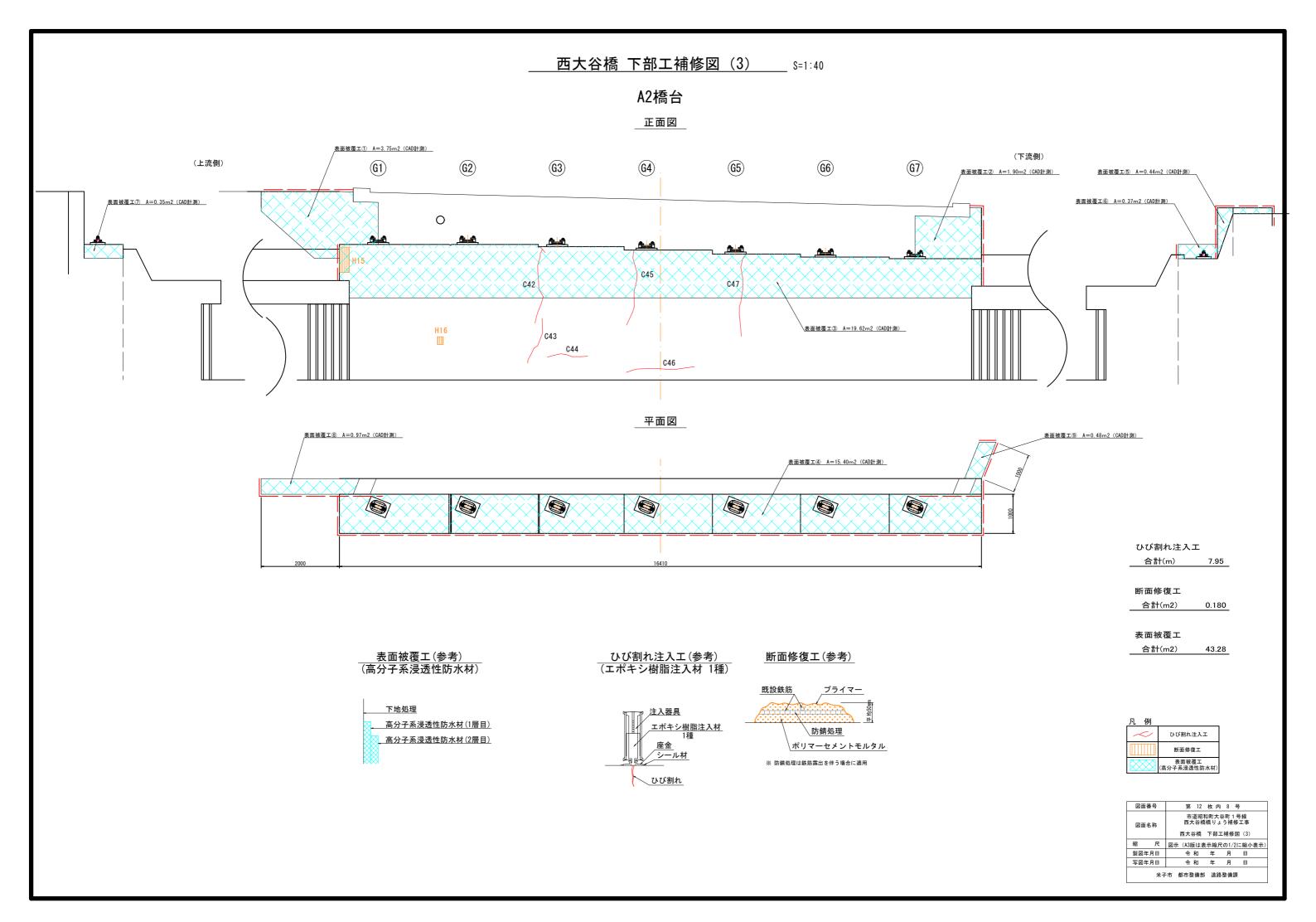


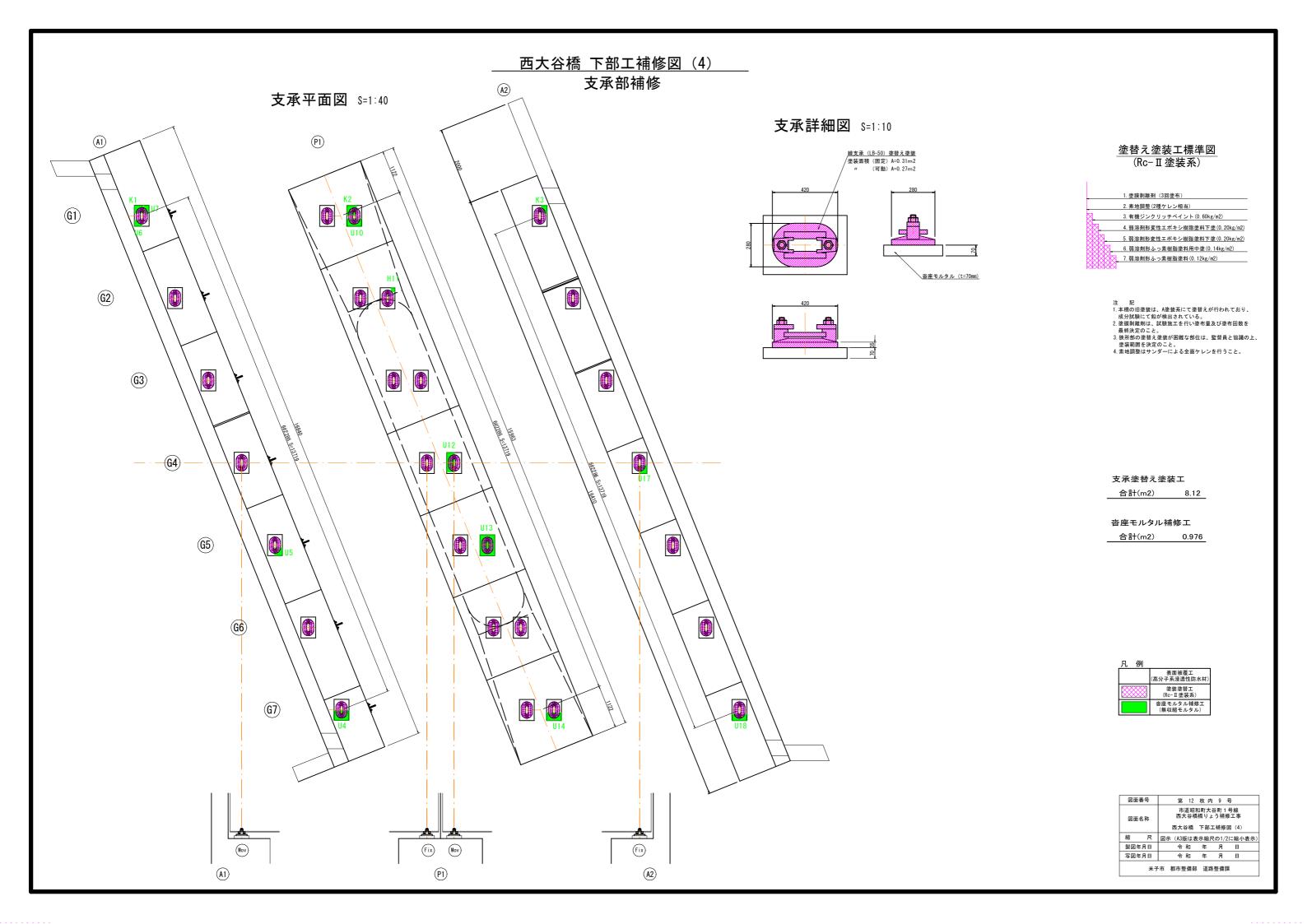
凡例	
V	舗装版クラック補修工 (樹脂系注入材)
	シールエ

	図面番号			第	12	枚内	5	号	
	図面名称					和町大 橋りょ		号線 修工事	
				西大	谷橋	上部	L補修	図 (4)	
	縮	尺	図示	(A3h	反は表	· 示縮月	₹の1/	2に縮り	\表示)
	製図年	月日		令	和	年	月	日	
	写図年	月日		令	和	年	月	日	
		米子	市 1	都市畫	を備部 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	道路	整備	課	

西大谷橋 下部工補修図(1) A1橋台 正面図 S=1:40 1000 表面被覆工⑤ A=1.96m2 (CAD計測) 表面被覆工① A=1.63m2 (CAD計測) 表面被覆工③ A=17.89m2 (CAD計測) 表面被覆工② A=2.00m2 (CAD計測) (下流側) (上流側) **G5**) **G6**) **G4**) **G3**) (G2) (G1) 表面被覆工⑥ A=0.12m2 (CAD計測) C17 C5 C15 014 C29 C23 C7 C30 C25 C16 表面被覆工⑨ A=0.14m2 (CAD計測) C26 C35 C13 C2 表面被覆工® A=2.10m2 (CAD計測) C18 C12 C19/ C20 下流側 上流側 表面被覆工⑦ A=0.77m2 (CAD計測) 平面図 S=1:40 表面被覆工④ A=15.40m2(CAD計測) 表面被覆工⑩ A=0.80m2 (CAD計測) ひび割れ注入工 合計(m) 38.50 断面修復工 _____ひび割れ注入工(参考) (エポキシ樹脂注入材 1種) 表面被覆工(参考) 断面修復工(参考) 合計(m2) 0.148 (高分子系浸透性防水材) 表面被覆工 注入器具 合計(m2) 42.81 下地処理 <u>エポキシ樹脂注入材</u> 1種 高分子系浸透性防水材(1層目) \ 防錆処理 高分子系浸透性防水材(2層目) シール材 ポリマーセメントモルタル ※ 防錆処理は鉄筋露出を伴う場合に適用 ひび割れ ひぴ割れ注入エ 断面修復工 表面被覆工 (高分子系浸透性防水材) 図面番号 第 12 枚内 6 号 西大谷橋 下部工補修図 (1) 尺 図示 (A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示) 月日 令和年月日 令和 年 月 日 米子市 都市整備部 道路整備課







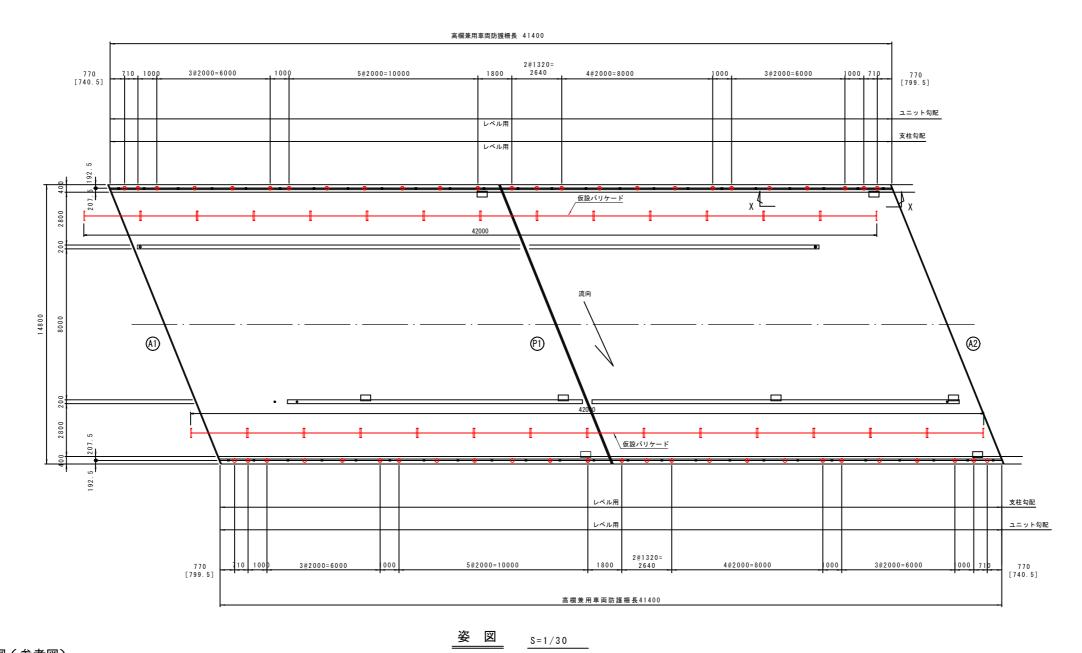
西大谷橋 高欄取替工詳細図(1) 高欄撤去 上流側高欄(1-1) \bigcirc A2 (A1)21@1800=37800 1400 下流側高欄 (2-2) (P1) (A1) (A2) 21@1800=37800 位置図 高欄寸法図 S=1:20 支柱間隔 21@1800=37800 横梁 □150×100×4.5 柱 口125×125×3.2 2 下流側高欄 はつり (245×245×50) /復旧 (ポリマーセメントモルタル) 支柱間隔 21@1800=37800 高欄撤去長 41400 横桟 □100×50×3.2 縦桟 □75×45×3.2 既設高欄重量 既設高欄撤去数量表 長さ (mm) 員数 単位重量 (kg/m) 1個重 (kg) 重量 (kg) 備考 数 量 備考 名 称 1800 16. 60 29. 9 高欄撤去 製作高欄 41.4m×2 82.8m 図面番号 第 12 枚内 10 号 ② □-125×125×3.2 高欄撤去重量 0.046t/m×82.8m 3.81 t 23 横桟 ③ □-100× 50×3.2 1675 7.01 11.7 地覆はつりエ 0.14m3 0. 245m×0. 245m×0. 050m×48箇所 西大谷橋 高欄取替工詳細図(1) ④ □- 75× 45×3.2 18 縦桟 2. 2 地覆復旧工 尺 図示 (A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示) 1.8m当り重量 製図年月日 1.0m当り重量 令和 年 月 日 米子市 都市整備部 道路整備課

西大谷橋 高欄取替工詳細図(2)

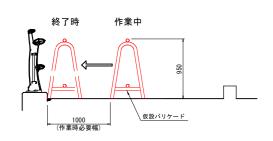
防護柵総延長 82M800(レベル用)

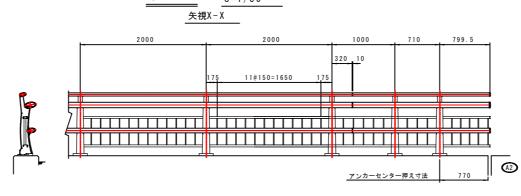
平 面 図 S=1/100

注記 1. 記入寸法はアンカーセンター押えの実長を示す。



高欄取替工仮設図(参考図) S=1/30





図面番号	第 12 枚内 11 号		
図面名称	市道昭和町大谷町1号線 西大谷橋橋りょう補修工事		
	西大谷橋 高欄取替工詳細図(2)		
縮 尺	図示 (A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示)		
製図年月日	令和 年 月 日		
写図年月日	令和 年 月 日		
	米子市 都市整備部 道路整備課		

西大谷橋 高欄取替工詳細図(3) s=1:6

数量単重 1本当 総重量 主要横梁 3 4.925 19.65 A6061S-T6 170x85x3.5 下段横梁 3990.0 3 3.394 13.54 40.6 A6061S-T6 99x69x4 2.179 8.69 26.1 A6061S-T6 100x50x3 トップレール 3990. 支柱 70.9 AC7A 相当 主要スリーブ A6061S-T6 下段スリーブ 300.0 3 3.195 2.9 A6061S-T6 トップレールスリーブ 3 2.093 A6061S-T6 6 1.145 2.22 ボトムレールA 13.3 A6063S-T5 1940.0 ボトムレールB 1880. 6 0.461 A6063S-T5 57x3 ボトムレールC 1940.0 6 0.929 1.80 10.8 A6063S-T5 70x32 72 0.369 0.16 421.0 A6063S-T5 バラスター 30x12 24 1.171 0.04 A6063S-T5 ボトムシート L-47x40 A6061S-T6 板ナット 甲丸ボルト 0.11 A2-70 SUS M16x35 W1.SW1 M12x30 0.05 A2-70 SUS W1, SW1 0.17 N1, W1, SW1 六角ボルト M16x50 A2-50 SUS M16x70 A2-50 SUS N1.W1.SW1 M12x22 0.05 0.3 A2-70 SUS W1.SW1 0.06 0.7 A2-50 SUS N1, W2, SW1 M10x40 十字穴付き六角ボルト 0.004 M5x16 0.1 SUS W1.SW1 なベタッピンネジ(2種) M4x20 288 0.002 0.6 SUS トラスタッピンネジ M4x16 0.002 SUS 全ネジアンカーボルト M20x330 0.87 10.4 SCM435 N1. φ 56W1.SW1 0.75 N1, φ 56W1,SW1 M20x270 9.0 SS400 樹脂カプセルアンカー AP-20 相当品 樹脂カプセルアンカー AP-20L 相当品 総重量 275.7 Kg/12M 23.0 Kg/M (端部は除く) M当り

材料表

高欄兼用

車両防護柵取付詳細図 S=1/6

アンカーナット締め付け部 S = 1/3種別 C 種 継手部 端部 <u> 六角ナット M20</u> <u> 前部ナット材質: S45C(H)</u> 断面 A-A M20 用スプリングワッシャー トップレール 100x50x3 トップレールスリーブ 後部ナット材質:強度区分 4以上 溶融亜鉛メッキ処理 A6061S-T6 エンドキャップ 溶融亜鉛メッキ処理 A6061S-T6 板ナット アルミ合金鋳物 A6061S-T6 主要横梁 楕円 170x85x3.5 外径56x 内径23xt6 L=120 主要スリーブ <u>絶縁ブッシュ</u> <u>外径φ 56</u> A2-70 SUS A6061S-T6 A6061S-T6 溶融亜鉛メッキ処理 甲丸ポルト M12x30 A2-70 SUS エンドキャップ (主要横梁用) アルミ合金鋳物 W1, SW1 甲丸ボルト M16x35 A2-70 SUS M16x50 (六角) M5x16 (十字穴付き六角) A2-50 SUS N1, W1, SW1 断面B-B 断面C-C <u>SUS</u> <u>W1, SW1</u> 340 A6063S-T5 (ボトムレール用) ボトムシート A6063S-T5 アルミ合金鋳物 ボトムレールB 120 M4x16 (トラス) SUS 下段スリーブ AC7A相当 A2-50 SUS A6061S-T6 N1, W1, SW1 エンドキャップ 下段横梁 **(** \bigoplus 楕円 99x69x4 アルミ合金鋳物 A6061S-T6 → 張出固定ブラケット M16x70 (六角) M12x30 A2-70 SUS L100x55x7 A6061S-T6 A 2 - 5 0 SUS N 1 , W 1 , SW 1 車道側 A6063S-T5 W1, SW1 M10x40 (六角) A2-50 SUS N1, W2, SW1 4 **₩** M4x20 (なべ) A6063S-T5 端部張り出し部は ボトムレールA c L 断面 D-D 主要構衆、下段横梁、主要スリーブ、下段スリーブ他、形材部品はアルマイト処理とし、 支柱は塗装処理、ボルト(アンカーを除く)はステンカラー、シルバー及びダークグレー色の時を除き着色処理とし 全ネジアンカーボルト 全ネジアンカーボルト 192.5 色調は別途打合せとする。2. 本防護柵の設計仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成 M20x270 SCM 435 N1, φ56W1, SW1 N1, φ 56W1, SW1 「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」 (平成30 年6 月) による。 アンカーセンター 溶融亜鉛メッキ処理 3. 本防護柵の支柱は、レベル用を示し、0 ~2.5% 勾配に使用とする。 溶融亜鉛メッキ処理 樹脂カプセルアンカー 樹脂カプセルアンカー 5% 用は2.5% ~7.5% 勾配に使用とする。 (AP-20L 相当品) (AP-20相当品) 4. ボルト・ビス類のSUS 材は、塩害対策処理とする。 絶縁ブッシュ付 絶縁ブッシュ付 図面番号 第 12 枚内 12 号 コンクリート強度 σck=21N/mm²以上

図図曲等
第 12 枚 内 12 考
市道昭和町大谷町 1 号線
西大谷橋橋りょう補修工事
西大谷橋 高欄取替工詳細図 (3)
総 尺 図示 (A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示)
製図年月日 令 和 年 月 日
写図年月日 令 和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課